


難易度
中級

3日間

情報分析手法

～分析のデザインと考え方、特許マップ作成演習と戦略分析～

※本講座は座学研修です。講師によるPC操作のデモがあります。

講師	野崎 篤志 氏	株式会社イーパテント 代表取締役社長 知財情報コンサルタント	
日時	2024年10月24日(木), 25日(金), 31(金) 各日13:30~16:30		

事業戦略や商品開発・研究開発戦略において有用な知財情報分析の基礎知識およびMS Excelを使った分析テクニックについて、演習を通じて学ぶ講座です。1日目は知財情報分析の基礎として、分析設計・デザインやMS Excelを使った特許マップの作成などを学びます。2日目は新規事業開発を例に、各種の戦略論やビジネスフレームワーク、実践的な分析テクニックを習得します。これらの内容を踏まえ、受講者の方に任意で簡易分析レポートを作成いただき、3日目はその簡易分析レポートを基に、組織に知財情報分析を定着させるためのポイントについて、質疑応答を交えて解説します。

※MS Excelの基本操作については解説しません。

【解説内容】(予定)

- 1日目 (知財情報分析の基礎)
 - 各種戦略策定に役立てるための知財情報分析・特許マップの基礎
 - 情報分析のワークフロー (分析設計・デザイン、分析結果の解釈、戦略策定など)
 - MS Excelを用いた知財情報分析の基本テクニック (関数、ピボットテーブルなど)
- * データはJ-PlatPatを使用
- 2日目 (実践的な分析テクニック)
 - 特許情報を活用した新規事業開発と事例
 - 新規事業開発をテーマにした特許情報分析および可視化テクニック (出願ポジショニングマップ®など)
 - SDGs・社会課題へ取り組む際の特許情報活用の考え方
- * データは講師が準備の上、配布 (商用データベース)

テキストはPDFで共有させていただきます

(3日目までに簡易分析レポート作成)


- 3日目 (まとめ)
 - 簡易分析レポートの解説・質疑応答
 - 分析軸、分析方法・可視化方法
 - 特許以外の情報収集・活用方法
 - 組織に知財情報分析を定着させるための考え方
 - まとめ・質疑応答
- * 開示可能な受講者 (匿名) の簡易分析レポートを例に解説

◇企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所にて、先行技術調査等の特許調査の実務経験 2~5年の方々は「情報検索実務」を受講された方々に最適な講座です。



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 & アーカイブ配信も実施 (各講義翌日から2週間)

- ・聞き逃しても安心! 期間内はなんどでも。
- ・再生速度を変更可能!

受講料	会員35,700円 一般42,000円(※税込)	
申込	「発明推進協会 研修」で検索 http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html	
お問合せ先	(一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439	

申込みページ
QRコード